



気候危機時代を 生き抜く サステナブル経営



2023年夏、日本各地で40°Cに迫る「災害級の暑さ」が続きました。記録的豪雨の観測や深刻な干ばつなど、気象災害の激甚化とその頻度は年々増加しており、まさに気候危機という状況にあります。経済活動や消費者の動向にも大きな影響を及ぼし、企業が気候変動対策に積極的に取り組むことが急務となっています。地域脱炭素の具体的な推進に向けてセクターを超えた対話と連携が各地で始まっています。このような状況下、サステナブル経営に関する背景や国際社会の動向、国内事例について学び、気候危機による災害リスクをどう捉えたらよいか一緒に考えてみませんか。

宮城県内を中心とした中小企業、金融機関の皆様のためのフォーラムです。ESG金融や脱炭素経営、地域循環共生圏などのテーマにご関心のある皆様のご参加お待ちしております。

2023年 **11/22** 水 13:00
17:30

せんだいメディアテーク
7F | スタジオシアター

会場MAPは
コチラ▶▶▶



〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町2-1

●「移動」を「エコ」に。CO2の排出量が少ない公共の交通機関を利用しましょう。
自動車でご来場の場合は近郊の有料駐車場をご利用ください。

定員

120名 (申し込み先着順)

※後日、アーカイブ配信を予定しています。

参加
無料

主催 環境省東北地方環境事務所、
東北環境パートナーシップオフィス(EPO東北)

共催 ストップ温暖化センターみやぎ、NPO法人環境会議所東北

後援 宮城県、七十七銀行(予定)、信金中央金庫東北支店(予定)

プログラム | Program

12:30 ● 開場

13:00 ● 開会／開会あいさつ

東北地方環境事務所 統括環境保全企画官
井上 直己氏

13:05 ● 講演I

『カーボンニュートラル時代の
企業・地域のあり方～金融の視点から』

吉高 まり 氏
三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
フェロー(サステナビリティ)



吉高 まり 氏

13:55 ● 休憩

14:05 ● 講演II

『脱炭素で地域発展を目指す戦略の作り方』

藤野 純一 氏
公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)
サステナビリティ統合センター
プログラムディレクター



藤野 純一 氏

14:55 ● 話題提供

長谷川 琢也 氏
一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン Co-Founder SeaSO
LINEヤフー株式会社 サステナビリティ推進統括本部 CSR本部
課題解決メディアチーム



長谷川 琢也 氏

15:15 ● 休憩

15:25 ● パネルディスカッション

『持続可能な地域づくり』

ファシリテーター／平田 裕之 氏
全国地球温暖化防止活動推進センター 事務局長



平田 裕之 氏

16:40 ● 閉会

名刺交換会

17:30 ● 終了

講演者等 プロフィール

Mari
Yoshitaka

吉高 まり 氏

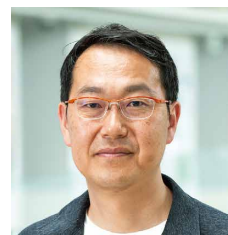


三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
フェロー(サステナビリティ)

IT企業、米国投資銀行等で勤務。2000年に三菱UFJモルガン・スタンレー証券入社、クリーン・エネルギー・ファイナンス委員会を立ち上げ、環境金融コンサルティング業務に長年従事。2020年5月当社入社、現在に至る。機関投資家、政府省庁、事業会社等にサステナブルファイナンスや経営についてアドバイスを提供。2021年一般社団法人パーチャーズデザインを設立し、グリーン・サステナビリティ分野の事業・ビジネスの実装を推進している。

Junichi
Fujino

藤野 純一 氏



公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)
サステナビリティ統合センター プログラムディレクター

東京生まれ、大阪育ち。2000年4月に国立環境研究所入所、2019年4月よりIGES専任。2022年1月より環境省「地域脱炭素先行地域」評価委員会委員(座長代理)等。主著書・監修・分担執筆に『低炭素社会に向けた12の方策』(日刊工業新聞社)、『SDGsの実践～自治体・地域活性化編』(事業構想大学院大学)、『知りたい!カーボンニュートラル 脱炭素社会のためにできること』(全4巻の監修)(あかね書房)など。

Takuya
Hasegawa

長谷川 琢也 氏



一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン Co-Founder SeaSO
LINEヤフー株式会社 サステナビリティ推進統括本部 CSR本部
課題解決メディアチーム

3月11日生まれ。自分の誕生日に東日本大震災が起こり、東北に関わり始める。震災復興を超え、漁業の未来をみつめる漁師たちと出会い、「カッコよくて、稼げて、革新的」な新3K産業に変えようと地域や職種を超えた漁師集団フィッシャーマン・ジャパンを立ち上げる。「TRITON PROJECT」では、石巻市や宮城県漁業とも連携し、漁師のシェアハウス整備、漁師学校実施、漁業専門求人サイト運営等で県内や県外から漁業従事者を増やしている。

Hiroyuki
Hirata

平田 裕之 氏



全国地球温暖化防止活動推進センター
事務局長

大学在学中、アメリカの環境NPOに所属し非営利セクターの取組に興味を持つ。足立区NPO活動支援センターNPO支援専門員・地球環境パートナーシッププラザ統括を務めた後、2017年に一般社団法人コ・クリエーションデザインを設立。個性的な取組を協働で作出すためワークショップの企画・プロジェクト評価などを行っている。2022年より一般社団法人地球温暖化防止全国ネット事務局長。著書に『畑がついてるエコアパートをつくろう。(自然食通信社)』

■ お申し込み | 右記の受付専用フォームで必要事項を入力の上、お申し込みください。

フォームが利用できない場合、件名を「11/22フォーラム申し込み」とし、
本文に ①会社名または所属先名・②氏名(フルネーム)・③連絡先メールアドレスを明記の上、
メールにてお申込みください。



メールでの申込み先 info@epo-tohoku.jp

お問い合わせ

東北環境パートナーシップオフィス(EPO東北)

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3丁目2-23 仙台第2合同庁舎1F

TEL.022-290-7179 FAX.022-290-7181

✉ info@epo-tohoku.jp



EPO TOHOKU
東北環境パートナーシップオフィス
Environmental Partnership Office Tohoku